

## 工場の重要な動力源を効率的に活用・監視『コンプレッサの状態監視』

### ■課題

工場内での設備を稼働させるエアコンプレッサは重要な動力源として活躍しています。コンプレッサは点検を怠ると、故障から工場停止による二次損害の発生や故障が起きなくても老朽化で動作効率低下が起こり電気代負担増など課題を多く挙げられます。定期的なメンテナンスで改善することが望ましいとされています。

### ■概要・期待効果

定期的なメンテナンスに加え、日々の工場稼働中にもコンプレッサの圧力や流量、露点温度を監視することで、運転状況や動作不良の傾向をモニタリングすることができます。リアルタイムな監視を行う事で、定期点検前に異常が出た時にも応急対応ができ工場の稼働停止を最小限に食い止める効果に期待が出来ます。

